



友 友 FRIEND OF SPORTS

友穆（ゆうぼく）～仲の良い友の意 宮崎書

札幌市スポーツ推進委員会広報誌 Vol. 121

- ・ 特集 スポーツチャンバラ
- ・ 活動紹介（豊平区）

表紙：葵武道館にて撮影



友穆 No.121 スポーツチャンバラ特集

今回の「友穆」で取り上げるのは、「スポーツチャンバラ」です。昭和48年に国際スポーツチャンバラ協会が設立され、毎年、国内大会のほか、国際大会も行われています。

スポーツチャンバラとは、誰もが子どもの頃に遊んだことのある「チャンバラごっこ」を、体育館でエアソフト剣を使用し行うスポーツとして定めたもので、子どもから大人まで気軽に楽しむことができます。ぜひ地域のイベント等で取り上げてみませんか？

ルール・使用する用具について

スポーツチャンバラのルールは、

相手より先に、相手の体のどこかを剣で強く叩く という、

いたって簡単なものです。1対1で行う「対戦」から、多人数対戦の「合戦」、周りには全員が敵である「サバイバル」といった対戦形式があります。選手は相手の攻撃をかわし、剣を攻撃に、ときには防御にと上手く使いながら1本を取りに行きます。

○基本的な試合の流れ

試合時間は1分間。決着しない場合は30秒の延長です。

3人の審判がおり、審判員の判定が異なった場合は、多数決で勝者が決定します。

審判の判定に対し選手から異議を申し立てることができ、判定が覆ることもあります。

コートはおおよそ4m×7mの長方形で、選手が場外に2回出てしまった場合は反則負けです。
(大会によって、ルールが異なる場合があります。)

○使用する用具

面 アクリル製、目や耳を保護されるように作られている

剣 剣の下部より空気を入れて膨らませるエアソフト剣

楯 相手の攻撃を防御するために使用



スポーツチャンバラに挑戦！一本を取ったのは？



審判から見えなかった場合、当たりが弱かった場合等、判定できない場合もノーカウントとなります。



<参加した委員からの感想>

柔らかくてあたっても痛くない／ルールが分かりやすい／剣を素早く振ることが大事／攻撃と防御のバランスや瞬時の判断が必要／審判をやってみると判定するのが難しかった／足を狙うと上手いって／けがの心配が少なく、子どもから大人まで楽しめる／判定に対して選手の意見を聞くところに思いやりを感じる／フェイントをしたり構えを工夫したりすることが大事



札幌市スポーツチャンバラ協会の皆さん
体験取材へのご協力ありがとうございました
お問い合わせ・HPはこちら 011-886-6000
<http://www.chanbara-sapporo.net/>

豊平区スポーツ推進委員会の活動紹介

豊平区では、少年野球大会・壮年野球大会・少年少女ドッジボール大会の開催を軸に、一年を通じて様々なスポーツイベントに携わっています。

今年度は新たに、最近注目を集めている“カーリング”大会の運営を企画するなど、スポーツ環境が充実している区の特徴を活かした取組みも進めております。



豊平区が誕生した昭和47年から開催



毎年250名ほどが参加。会場は熱気に包まれる



保護者の応援も熱い少年野球



壮年野球大会の決勝はナイター！試合終了は20時！おつかれさま



豊平区スポーツ推進委員は本年7名の委員が新たに加わり、ベテラン・中堅委員と力を合わせ各種行事を運営しています。

今後も参加者や観戦者が楽しく終われるよう、主催者も楽しく活動していきます。

スポーツ推進委員ワンショット♪



各区のスポーツ情報が満載

札幌市スポーツ部ホームページ [<http://www.city.sapporo.jp/sports>]

札幌市スポーツ推進委員会ホームページ [<http://www.sapporo-sposhin.jp>]

編集後記：今回ご紹介したスポーツチャンバラ、いかがでしたでしょうか？はじめは堅い雰囲気だった委員のみなさんも、途中から周りの対戦を見て声を出しながら、終始楽しい雰囲気で体験をすることができました。初めての人も、とても楽しめるスポーツだと感じました。（事務局：若松）

編集 友穆編集委員会 発行年月日 平成30年11月30日
発行 札幌市スポーツ推進委員会（札幌市スポーツ局スポーツ部企画事業課内）
電話 211-3044 発行責任者 会長 黒島 隆一